

# 上島府議の府政報告会 開催! 各地域で盛大に開催されました!



5/10 箕面市民活動センター



5/25 箕面市東生涯学習センター



5/31 豊能町 西公民館



6/8 箕面市メイプルホール



6/14 能勢町 浄るリシアター

## 「強い大阪」の実現を目指して大阪は動き出しています

### 次代をみすえて、防災力向上、成長戦略、雇用促進

### 大阪維新府議団

大阪府議会5月定例会が5月20日に開会され18日間の会期を経て6月6日に閉会しました。この定例会では、松井知事提出の平成26年度補正予算案などが審議され、同予算案やOTK(大阪府都市開発株式会社)株式売却議案等27議案が可決されました。審議にあたり、大阪維新から5人の議員が一般質問に立ちました。大阪の再生を図り、東西二極の一極を担う「強い大阪」の実現を目指した取り組みなど、幅広く府政の諸課題を取り上げ、各議員の持論と見解を披瀝しながら知事、教育長及び関係部長らと真剣な議論を行いました。



#### 5月定例会で可決・成立した主な議案

##### ◆OTK株式売却

泉北高速鉄道やトラックターミナル(東大阪・茨木)を運営する第3セクターOTK(大阪都市開発株式会社)の株式について、南海電気鉄道株式会社と子会社・関連会社の7社に750億円で売却することが議会で承認され、府はこのうち367億5000万円を取得し、今後、広域インフラ整備等の大阪府施策に活用されます。

##### ◆補正予算案

2億3900円の増額補正予算が可決成立しました。

(内容)

- 「大阪・光の饗宴(御堂筋イルミネーション)」
- 「大坂の陣400年プロジェクトの推進」
- 「水都大阪の水辺活性化事業」
- 「被災地農業者向け経営体育成支援事業」

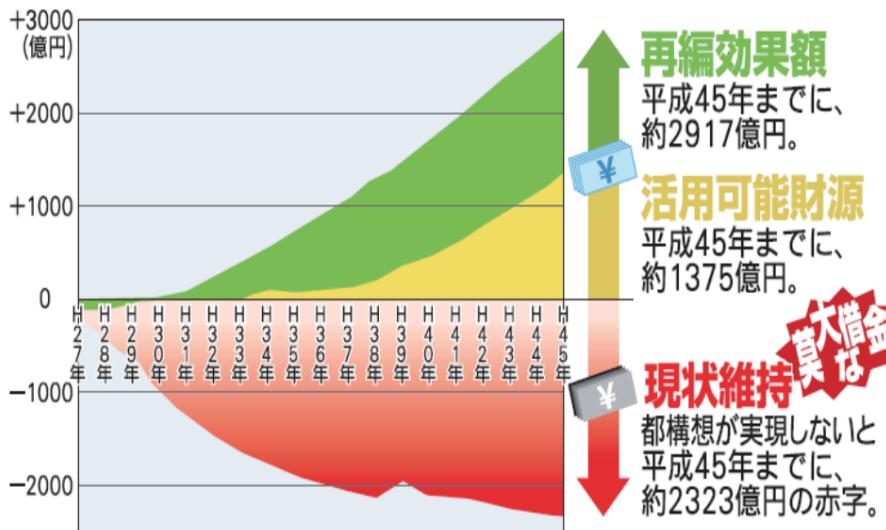
## 特集『大阪都構想とは』

### 「府市再編で生まれるお金の話」

「大阪都」になれば、特別区には20年後に2900億円以上の再編効果と、1300億円以上の活用可能財源が生まれます。

では、新たな広域自治体「大阪都」には? 府・市による財政シミュレーションによると、845億円もの活用可能財源が生じます。私たちはこれらを次世代のための新たな投資にもしっかりと活かしていきます。

### 再編効果と現状維持を比較(積算)



※数値は、「第10回大阪府・大阪市特別区設置協議会資料 財政シミュレーション(一般財源ベース)」を参照(平成25年12月6日発表)

**過去の回想** — 今から25年前 —

「近所とホテルランチ」  
「ゴルフ」  
「ご近所とホテルランチ」  
「ゴルフ」  
「今晩はイタ飯!」  
「でも昔は昔、今は今!」

「そりそり家を建て直そうか」  
「マイホームが欲しいわ」

**日本で2番目に狭い大阪**

「二世代住宅設計の家族会議」  
「二世代住宅にして一緒に住まないか」  
「狭い土地だもの」

**大阪の現状**

一人あたりの負債残高164万円  
無駄な公共投資 総額1兆6千億円  
府民所得10年間で67万円減!

20年間で...  
・再編効果 2917億円  
・活用可能財源 1375億円

「同種のもは一つに」  
「お義母さんはお願ひします」  
「夕飯から日頃の疎通」  
「仕事をして稼ぐね」  
「しっかりして」  
「任せないこと」  
「ワシに」  
「地域のことは」  
「きっちり役割分担」  
「足が痛いから歩いて来て」  
「お義母さんはお願ひします」

「地域サービスの充実」  
「将来への投資」  
「効果」